

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	風の子びれっじ空Kuu			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 14日		～	2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数)	29名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 14日		～	2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムの充実・自己決定自己選択の機会を大切にしています	・曜日ごとにプログラムを設定しており、季節のイベントもあわせて様々な経験や体験機会を提供しています。活動や生活の中で、自己決定自己選択する機会を作っています。	・来年度以降も様々な経験や体験をしていただけるよう計画していきます。 自己決定自己選択・自己表現機会を増やしていきます。
2	幅広い年齢層の方と関わりを持つことができ、将来を見据えた切れ目のない支援を行います	・小学生から高校生の方が利用されており、集団活動と一緒に過ごす時間を大切にしています。 大きいお兄さんお姉さんの姿を見ながら「できるようにになりたい」と挑戦する姿が見られ成長につながります。	・発達段階・年齢別に合わせて、個別活動や集団活動、またスペース分けを都度見直していく。
3	利用者様に合わせて個別療育を行います	・利用者様の得意や苦手に合わせて課題を設定し、取り組んでいます。取り組んだ内容や様子等記入し職員全体で共有、保護者様に療育内容の詳細をお伝えしています。	・多機能型の就労事業所と連携し作業体験を実施していく。 ・個別療育の教材を増やし、ご利用者様の「できる」を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様向けの研修機会を提供できていない	・茶話会等で交流する機会をつくっているが、ご家族で参加できる研修機会を行っていない。	・年間計画を立て、保護者様の交流や研修機会を増やしていきます。
2	地域の子どもたちと活動する機会が少ない	・地域の子どもとの交流機会について、地域での行事に参加して交流をしているが機会が少ない。 ・放課後等児童クラブとの交流機会は設けていない。	・地域のイベントに参加して交流する機会を増やしていきます。 ・他施設と連携してイベント開催も検討していきます。
3	きょうだい同士で交流機会が少ない	・ご家族やきょうだいの皆さんに参加いただけるイベントを実施しているが、きょうだい向けの交流の場を設けていない。	・ニーズ確認の上、きょうだい同士の交流やイベントを検討していく。